



上段：本社外観とロビー
下段：日本刀シリーズ

○本社所在地：岐阜県関市東貸上12-16

○事業概要：刃物（はさみ、爪切り等）
の企画・製造・販売

○常時使用する従業員：38名

（グループ全体・2026年9月時点）

○現在の売上高：14億円

（グループ全体・2025年8月期）

○法人番号：3200001019446

○Web： <https://www.nikken-cutlery.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
熊田 祐士

確かな切れ味と情緒的価値で、世界中にワクワクする刃物を届ける

ニッケングループは、長年培ってきた職人の技を大切にし、OEMと自社ブランドの両輪で成長してきました。私たちが目指すのは、単に刃物を大量につくることではありません。職人一人ひとりが胸を張れる品質と、使う人の心を動かすデザインを兼ね備えた「ワクワクする刃物」「感動する刃物」を世界中のお客様へ届けることです。また、関の刃物産業を担う企業として、地域企業との取引拡大、雇用創出、技術継承を通じて地域経済の発展に貢献するとともに、日本の刃物文化を国内外へ発信していきます。事業成長によって得られた成果は、社員の賃上げや待遇改善、人材育成、働きやすい環境づくりへ還元し、社員が自らの仕事と製品に誇りを持てる企業を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・職人技術を守り続けるものづくり体制を構築する
- ・社員が誇りを持てるNIKKENブランドを国内外で確立する
- ・日本刀シリーズを職人品質を象徴する世界ブランドへ育成する
- ・2032年に日本刀シリーズ売上高20億円を実現する
- ・2032年にグループ売上高42億円を達成する
- ・2037年にグループ売上高100億円を実現し、関の刃物を世界へ届ける企業グループとなる

課題

- ・日本刀シリーズの需要拡大に対応する生産能力の増強
- ・職人品質を維持しながら生産量を拡大する設備、工程の高度化
- ・OEM、ノベルティにおける品質維持と納期短縮の両立
- ・爪切り等の製造を担う職人、製造人材の採用、育成、技能継承
- ・欧米市場における販売代理店・販路の開拓
- ・NIKKENブランドの認知向上と国内外の顧客接点の拡大
- ・地域企業との連携による関の刃物の供給網の維持

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場の整備による生産物流能力の増強
- ・自動化設備により、職人の技を活かす工程へ人材を集中し、OEM、ノベルティの品質向上と納期短縮を実現
- ・職人の技能を次世代へつなぐ採用育成
- ・海外展示会への出展と販売代理店開拓による欧米市場の開拓
- ・オープンファクトリーやアンテナショップを通じ、職人技、ものづくりの背景まで伝えるNIKKENブランドを育成
- ・M&Aにより関の刃物産業の供給網と競争力を強化
- ・社内外の技術を結集し、ワクワクする新商品を継続的に創出

実施体制

- ・熊田祐士がニッケン工業・ニッケン刃物の代表取締役を兼任し、製造から企画・販売までグループ一体で成長戦略を推進
- ・2028年の新工場稼働に向け、採用、技能継承を計画的に実施
- ・設備メーカーや地域企業との連携により、職人品質を支える安定した生産体制を構築
- ・海外販売代理店、観光事業者等と連携し、ワクワクする刃物を国内外へ発信
- ・大学や異業種企業、版權元等との連携により、職人技に新たな発想を掛け合わせた商品開発を推進

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

グループ概要と売上高100億円実現に向けたロードマップ

ニッケン工業株式会社
事業内容：刃物製造 / 従業員数：24名

100%出資

ニッケン刃物株式会社（子会社）
事業内容：刃物の企画・販売 / 従業員数：14名

ニッケン工業とニッケン刃物は、熊田祐士が両社の代表取締役を兼任し、製造と企画・販売を一体で推進できる経営体制を構築しています。

今後は、新工場整備による生産能力の拡大を基盤に、日本刀シリーズや爪切り等の自社商品の販売拡大、OEM・ノベルティ事業の受注増加、欧米市場への販路開拓、オープンファクトリーの観光事業による売上増加を進めます。

さらに、NIKKENブランドの認知向上と新商品開発を成長ドライバーとして、2037年にグループ売上100億円の実現を目指します。

